平方北小学校再編検討協議会ニュースレター

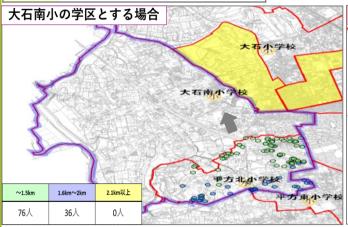
No.6 令和7年9月30日発行

第6回の協議会では、前回に引き続き再編による課題である「①どこへ編入とするか」「②通学距離が延びた際の通学方法」「③いつ編入とするか」について協議を行いました。

「①どこへ編入とするか」「②通学距離が延びた際の通学方法」

再編手法の1つである「平方北小学校の児童が他校へ編入する」場合については、平方北小学校の通学区域を分けない場合をA案、通学区域を分ける場合をB案として検討しました。

A案 通学区域を分けない場合









平方北小の児童が全員で編入した場合(R7.5.1時点児童数)

The state of the s												
	1年生	2年生	3年生	4年生	5 年生	6年生	合計※	増加数	受け入れ			
平方小	52	48	46	66	66	58	336	106	0			
	2	2	2	2	2	2	12	2				
大石南小	52	57	43	48	61	66	327	106	0			
	2	2	2	2	2	2	12	3	O			
平方東小	86	68	80	91	75	79	479	106	0			
	3	2	3	3	3	3	17	5	J			
今泉小	117	116	129	111	112	118	703	106	×			
	4	4	4	4	4	4	24	5	~			

上段:児童数 下段:学級数 ※特別支援を除く

今泉小は現在の学級数が 他校と比べて多いため、 現状からさらに追加で5 教室を確保することはか なり厳しい見込みです。

≪委員の意見≫

- ・ (現役保護者) 平方北小の児童全員で移れるので、新しい環境に早く馴染めることがメリットだが、A案は小学校から遠い地域ができてしまう。学校が遠い地域は、子育て世帯からは選ばれないというデメリットがある。
- ・ (未就学児保護者) 通学区域を分けた方が距離など様々な面で良いのではないかと思う。近隣校の児童も均等に増える。

発行:上尾市教育委員会 教育総務課 新しい学校づくり推進室

〒362-8501 上尾市本町3-1-1

TEL: 048-775-9469 (直通)





第6回の協議会の会議録、資料は右記の二次元コードからご確認いただけます。

中学校の学区を参考に、3つのエリアに分けてそれぞれの小学 B案 通学区域を分ける場合 校へ編入する想定をしました。 大石南小の学区となる児童 平方東小の学区となる児童 1.6km~2km ~1.5km 2.1km以上 1.6km~2km 大石南小学 69人 5人 0人 16人 0人 0人 大石南中学区 今泉小学校 平方北小学 平方東小学校 太平中学区 平方小の学区となる児童 平方小学校 2.1km以上 ~1.5km 1.6km~2km

B案の通り編入した場合(R7.5.1時点児童数)

0人

3人

B 秦の通り編入した場合(K/. 5. 1時点児里数)											
						※特別支援を除く					
		1年生	2 年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計※	特別支援	総計	
平方小	児童数	34	29	36	44	48	39	230	11	241	
	平方北小児童	2	1	3	5	5	4	20	1	21	
	合計	36	30	39	49	53	43	250	12	262	
	学級数	2	1	2	2	2	2	11			
大石南小	児童数	34	38	33	26	43	47	221	14	235	
	平方北小児童	12	16	7	13	12	11	71	3	74	
	合計	46	54	40	39	55	58	292	17	309	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12			
平方東小	児童数	68	49	70	69	57	60	373	14	387	
	平方北小児童	4	2	0	4	1	4	15	1	16	
	合計	72	51	70	73	58	64	388	15	403	
	学級数	3	2	2	3	2	2	14			

《委員の意見》

19人

- ・(現役保護者)編入先によっては、学年で1人など少人数で編入することになってしまう。
- ・ (現役保護者) 現在の友達と離れてしまう可能性もあるが、編入先で増えた友達と同じ中学校に行けるのが良いと思う。
- ・ (地域住民) 特例で学校を選べるようにするなど、子どものことを考えた細かい対応が必要である。
- ・ (現役保護者) 選択制とする場合は、小学校を選ぶ段階で、小学校に対応する中学校に通うことに なると示した方が良い。

「③いつ編入とするか」

再編の時期について、考えられる2つの手法 について協議を行いました。

①準備ができ次第、再編をする 数年後の年度初め(4月)に実施する方法

②6年間で段階的に再編する 新入生の入学を停止する方法

《委員の意見》

- ・(現役保護者) 段階的に再編する方法は、学校運営 にも支障があると思うので、現実的ではない。
- ・ (現役保護者) クラス替えのタイミングに合わせて 年度初めにするのはすごく大事だなと思った。
- ・ (地域住民) 再編決定から再編まで時間がかかる と、かなり人数減って来てしまい、結果的に段階的 に編入に近くなってしまうことも考えられる。

≪その他の意見≫

- ・ (地域住民) この暑さの中で新 | 年生が新しい学校へ通う距離が遠くなる場合の負担のことを考えてしまう。
- ・(地域住民) I.5kmというのはかなりの距離だと思うので、ぜひとも考えていただきたい。